

教育研究評議会議事録（第213回）

日 時：令和4年 4月28日（木） 14時58分～16時00分

場 所：事務局第一会議室

出席者：小川、藤代、喜多、水野、佐々木、比屋根、藪、海妻、山本、横山、境野、八代、伊藤、木村、田代、村上、関野、松林、織田、宮本、清水、天木、鎌田、小林、成田、萩原、澤井、木崎、小藤田

配付資料

- 参考1 国立大学法人岩手大学教育研究評議会規則
- 参考2 岩手大学教育研究評議会評議員名簿
- 参考3 令和4年度定例会議開催日程
- 議題1 学生の懲戒について（上申）（回収資料）
- 議題2 国立大学法人岩手大学学長選考・監察会議規則
- 議題3 理系分野（学部等）の再編の方向性について
- 議題4 名誉教授の称号授与について
- 報告1 第4期中期目標・中期計画の認可について
- 報告2 岩手大学と大船渡市との相互友好協力協定書
- 報告3 国立大学法人岩手大学情報システム運用基本規則の一部改正について
- 報告4 評価結果及び内部質保証の取組結果報告書
- 報告5 役員会報告（第542回）
- 報告6 学長・副学長会議報告（第231回～第233回）
- 報告7 危機管理委員会報告（第66回～第76回）
- 報告8 令和3年度入試委員会（第8回、臨時第4回）記録

議事に先立ち、前回議事録について、原案のとおり議事録を確定することとした。
また、本会議規則及び名簿を確認し、新任者の紹介があった。

議 題

1．学生の懲戒について

学長から、学生の懲戒について諮る旨が述べられ、次いで、境野教育学部長から、資料に基づき、学生の違法行為の内容、教授会審議の内容、処分案及び今後の指導計画について説明があった。

審議の結果、原案のとおり無期停学処分が相当であるとし、学長から、本日付けで当該学生を無期停学処分とすることが述べられた。

2．国立大学法人岩手大学学長選考・監察会議委員について

学長から、国立大学法人岩手大学学長選考・監察会議委員について諮る旨が述べられ、

初めに、令和3年5月21日に公布された「国立大学法人法の一部を改正する法律」に基づき、令和3年10月8日開催の岩手大学学長選考会議において、学長選考会議の名称変更及び組織の構成が改正された旨の説明があった。

次いで、その改正後の「学長選考・監察会議規則 第3条」に基づき、本会議の評議員から委員5名を選出する必要があり、選出方法について審議する旨が述べられた。選出方法について特に意見がなかったため、議長(学長)から次のとおり提案があり、審議の結果、これを了承した。

4名は、各学部の評議員から1名ずつ選出し、各学部からの推薦者を受けて5月の本会議で審議する。

1名は、理事から選出し、佐々木理事を推薦する。

最後に、学長から、5月の本会議までに、各学部の評議員から1名ずつ推薦し報告願いたい旨の依頼があった。また、経営協議会からの委員は、6月22日開催の経営協議会において選出する予定である旨の付言があった。

3. 理系分野(学部等)の再編の方向性について

学長から、理系分野(学部等)の再編の方向性について諮る旨が述べられ、検討ワーキング、各学部長及び共同獣医学科との昨年度からの検討経緯の説明があった。次いで、資料に基づき、学長提案として、共同獣医学科、農学部及び理工学部の再編の方向性について説明があった。

審議において種々質疑応答が行われ、学長から、先に農学部から提出された改組計画案については、本日提案した内容を踏まえて検討を進めて欲しいこと、「全学的な数理・データサイエンス・AI教育の強化」は文系分野を含めた再編と考えているが、他に「文理融合」の再編案がある場合には是非提案して頂きたいとの依頼があった。

審議の結果、原案のとおり、今後検討を進めることを了承した。

4. 名誉教授の称号の授与について

学長から、名誉教授の称号の授与について諮る旨が述べられ、次いで、各学部長から、資料に基づき、候補者の功績等の説明があり、審議の結果、候補者11名に名誉教授の称号を授与することが了承された。

なお、学長から、称号授与式は、開学記念行事(6月4日(土)午後)に開催予定)の午前中に第一会議室で行う予定である旨の付言があった。

5. その他

なし

報告

1. 第4期中期目標・中期計画の認可について

藤代理事から、資料に基づき、令和4年3月30日付で第4期中期目標・中期計画が認

可された旨の報告があった。

2．大船渡市との相互友好協力協定の締結について

水野理事から、資料に基づき、大船渡市との相互友好協力協定の締結について報告があった。

3．国立大学法人岩手大学情報システム運用基本規則の一部改正について

4．附属学校外部評価結果報告について

5．役員会報告について

6．学長・副学長会議報告について

7．危機管理委員会報告について

資料のとおり。

8．入試委員会報告について

喜多理事から、資料に基づき、第8回及び臨時第4回入試委員会の報告があった。

9．その他

なし

最後に、学長から、次回の教育研究評議会を、定例の5月26日(木)の15時から開催することが述べられた。